

69

関東大学

秋季リーグ戦
バドミントン

主催 関東学生バドミントン連盟

5. 国士館大学

部長	森 秀	9	幸大田部
監督	岡 田 定 雄	10	
主将	藤 井 恭 子	11	
主務	飯 山 加 代	12	
3	末 永 美紀子	13	
4	小 黒 貞 子	14	
5	中 村 美千代	15	
6		16	
7		17	
8		18	

部の横顔 念願の2部上昇を達成し、秋季リーグ戦をむかえて気を引きしめなおして毎日の練習に励んでおります。我部は他校にくらべて、人数的に少なくやっと2部上昇したばかりで少なからず不安を感じないわけではないのですが、部員が一丸となって上位進出をめざして全力で、一試合、一試合を確実にとって行きたいと思っています。

特に4年生である藤井には学生時代の最後の試合である今回リーグ戦で思うぞんぶん戦ってほしいと思う。

6. 慶応義塾大学

部長	平 良	9	田 村 滋 子 文 1	慶応女子高
監督	吉 田 格 夫	10		
主将	佐 藤 信 矢	11		
主務	後 藤 郁 子	12		
3	五 味 幸 子	13		
4	富 田 鮎 子	14		
5	三 原 桂 子	15		
6	川 崎 美 耶 子	16		
7	小 池 敏 子	17		
8	今 井 立 子	18		

部の横顔 慶応女子は上昇気運の中にあり、春のリーグ戦においては、優勝こそ国士館にゆずってしまいましたが、入替戦では早稲田大学棄権のため2部に昇格した。2部においてどこまでやれるかわからないが、ベストをつくし、かならず良い成績をおさめたいと思います。

男子部

1 中央大学

部長	服部正夫	9	赤星三樹	2	聖学院高
監督	斎藤文夫	10	相川初男	1	金沢市立工
主将	楠谷貞次郎	11	浅見山法男	1	聖学院高
主務	丹野順次	12	丸山鬼勝	1	新潟三条商
3	本間	13	三保	1	浦和西高
4	今泉	14	保坂秀隆	1	甲府第一高
5	岩下	15			
6	藤山	16			
7	殷川	17			
8	篠尾正一	18			

男子の春季リーグ戦1部で優勝した中央大学から部の横顔が提出されないの、学連が替って代筆します。

レギュラーが大量に卒業しその上に主将のおもわぬけがの為春季リーグ戦はたいへん苦しかったようである。しかし部員全員の努力により優勝を勝ち取ったようである。秋季リーグ戦では主将の復帰又、夏の強化合宿で一段と部員の統率が取れ、優勝候補の一つであろう。

2. 法政大学

部長	古川哲	9	油野徳公	3	金沢高
監督	竹田重吉	10	樋口光男	3	岐阜卓山
主将	梶野尾昌一	11	中村典生	3	宇治山田
主務	大森川	12	米田井教	2	富山商業
3	森	13	笠野	2	富山高
4	池田	14	滝野	2	正市強
5	児島	15	高来	2	金沢市工
6	大竹	16	草島	1	富山商業
7	我妻	17	田所光	1	日大山形
8	藤永	18	浜谷安裕	1	金沢市工

部の横顔 いよいよ今年も秋季リーグ戦が始まろうとしている。

我々部員一同は優勝を目ざし、全員が一丸となつてきびしいトレーニング、練習をしてまいりました。

全員がこの気力と体力をリーグ戦に生かし、その成果が現われる事と思っています。

3. 早稲田大学

部長	岩片	秀雄	社会	4	木更津	高	9	及川	憲一	教育	2	仙台	商高
監督	津田	信一	社会	4	丘商	高	10	大森	木博	教育	2	七尾	商高
主務	近藤	是也	社会	4	向新	高	11	二上	敏博	教育	1	高岡	商高
	沖野	伸治	社会	4	瀧商	高	12	戸下	照社会	1	藤島	商高	
	後藤	雄	商	4	政一	高	13	松下	輝政	経	1	早大	学院高
	阿部	秀之	文	3	関学六	高	14						
	武岡	進	教育	3	生台	高	15						
	杉本	準	文	3	武生	高	16						
	佐倉	和明	社会	3	仙台	高	17						
	今井	茂満	社会	2	浦和西	高	18						

部の横顔 春には待望のAクラス。

然し、これには多分の幸運があったのを見逃せない。本当の早稲田の力はこの秋に試されるものと思つてゐる。Aクラスを不動のものに。また、優勝に向つて一歩でも前進すべくそのためには精神面の弱さを一掃しようと、今夏の合宿に於ても全員が一丸となり、トレーニンクを続けた。実力差のはとんとなない一部各校においては、一試合一ゲームが大きく順位を左右する事と思われる。これに勝ちぬくには一戦必勝の精神力が必要だと信じてゐる。秋のリーグ戦はこれからの早稲田の発展の試金石となることを自覚してぶつかつていきたい。

4. 立教大学

部長	宮本	馨太郎		9	奥村	道徳	経済	1	広尾	高
監督	永井	栄一	社会	10	田中	堅造	経済	1	松江	南高
主将	堀戸	幸矩	社会	11	新谷	哲夫	法文	1	桜町	高
主務	瀬前	信之	社会	12	小村	真文			知学	芸
	3	寺高	宣一	13						
	4	小橋	柳勇	14						
	5	小宮	一	15						
	6	宮原	謙	16						
	7	谷口	寛	17						
	8	大賀	恵	18						

部の横顔 春は4位という不本意な成績に終つてしまいましたが、この秋季リーグ戦に於ては上位進出を狙つてゐます。

部員数は相変らず少ないのですが、チームワークと闘志でカバーするつもりです。新たな意気に燃える高橋宣とようやくブレに余裕の出た来た谷口寛にポイントゲッターになつてもらいたいと思つてゐます。

男子

一

部

大 本 日 2

1. 慶応義塾大学

部長	平 良	9	中 村 一 郎	商 3	茅ヶ崎 高
監督	吉 田 格 磨	10	菅 原 博 元	商 3	富 山 高
主将	佐 藤 信 夫	11	宮 崎 英 博	政 2	奈良 一条 高
主務	後 藤 郁 矢	12	鈴 木 利 夫	政 2	鷹 応 高
3	平 井 克 英	13	上 野 三 夫	政 1	天 理 高
4	佐々木 慶 男	14			
5	本 牧 慶 三	15			
6	古 沢 信 次	16			
7	福 島 由 明	17			
8	中 村 久 男	18			

部の横顔 春の入替戦に敗れ再び二部でプレーをすることになってしまった。しかし全員0からやりなおすつもりでリーグ戦に臨み、入替戦へ、そして一部へと頑張るつもりである。

2. 日本体育大学

部長	長 田 一 臣	9	保 坂 佳 人	体育 2	巨 摩 高
監督	坂 本 正 樹	10	宮 崎 重 夫	体育 2	金 沢 高
主将	田 中 英 明	11	斎 藤 和 夫	体育 2	真 室 川 高
主務	小野坂 芳 昶	12	鈴 木 敏 夫	体育 2	小樽潮陵 高
3	藤 田 昶	13	門 間 幹 夫	体育 2	宮 城 工 高
4	前 田 芳 雄	14	木 戸 純 一	体育 2	育 英 高
5	森 田 昇	15	上 田 勉	体育 1	留 前 高
6	佐 藤 光 伸	16	村 村 優 明	体育 1	札幌 東 高
7	和 田 修 隆	17	井 井 勇 司	体育 1	前 橋 商 高
8	谷 浦	18	今 今		

主将抱負 我々春の苦い経験を二度と味あわない為に今度こそ勝利を我々の手にし、一部昇格を目指し、皆気迫に満ち頑張って練習に励んでいる。又、自分にとっては最後のリーグ戦であるので悔いのない試合をしたいものです。

ポイントゲッター 木戸 純一 門間 幹夫
ダブルスではこの二人のペアは抜群である。木戸のリストを使った強力でしかも正確なスマッシュ、門間は軽快なフットワークとフレイントを使ったプレイで相手を攪乱さし、大変楽しいプレーを見せてくれる事、間違いない。

3. 青山

部長	杉 山
監督	和 希
主将	大 不
主務	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8

主将抱負 春のリ
して、
となっ
ポイント
柔軟な
たが、

4. 明

部長	
監督	
主将	
主務	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8

主将
た。
グ戦
ボイ
わた